

YUMI



# January 2 0 2 2

PUBLIC INFORMATION PAPER OF UMEGAOKA

医療法人主愛会 日立梅ヶ丘病院

No, 91





## 売店はじめました!

多機能型事業所まゆみの里 字原正幸

令和3年1月より、梅ヶ丘病院内の売店をまゆみの里が運営することになり、販売業務や梱包業務等を通所者と一緒に行っています。最初は不手際も多く、利用されたお客様にご迷惑をおかけしたり、職員と一緒に業務をする通所者を確保できなかったりと様々な課題がありました。そこで、通所者の工賃アップや、就労に繋げるためにひとつずつ課題に向き合い、並行してパンの販売など新しいことにもチャレンジして参りました。その結果、現在では皆様のご理解とご協力により運営も軌道に乗り、パンの販売も毎回完売と



Block Add ord

する通所者も増え、販売の楽しさや喜びを経験したことで、業務に参加した通所者に 笑顔が見られ、表情が良くなっていくという嬉しい変化も見られました。売店業務は 内職等の作業とは違い、相手の顔が見え、いろいろな刺激が多いため、苦手な通所者 も多いのですが、上手に活用すれば行動変容に繋がることがわかりました。

また、売店業務には接客の作業以外にも、売り上げのデータ入力などのパソコンやタブレットを使った作業を加え支援しました。求人情報誌を見ると、運転免許と同じぐらいエクセルやワードが使えることは今の時代にはとても重要になっています。通所者の中には手先がとても器用であったり、人と話すこと、関わることが得意であったりと仕事をする能力が高い方も多いのですが、「パソコンはやったことがない」と話す通所者が多かったので就労に繋げるためにもパソコン業務を勧めまし

なるなどご好評を頂いております。更に、売店業務に参加



た。その結果、通所者の興味や関心が見られたため、今後はパソコン 操作を導入した作業を取り入れたいと考えております。

販売については、まゆみの里の玄関では野菜や果物などの販売を開始し好評を頂いております。また、食品以外ではリースやランプシェードなどの制作を始めており、近い将来チーズケーキやカレーライスなどの提供も視野に入れております。





皆様に、商品を購入頂くことによって通所者の工賃に 繋がり反映致します。つまり、売店やまゆみの里で買い 物をするだけで社会貢献になっているのです。商品を購 入した時のあなたの笑顔が、彼らを就労に導くかもしれ ません。



### "ワラビー"じんわり活動中

ワラビーサポートメンバー 大内健美

看護部では、働くスタッフが仕事と生活の両立を目指せるようワークライフバランスに着目し、令和3年4月よりワークライフバランス=WLB="ワラビー"と称して、活動を始めました。

まずは、「ワラビーって何だろう」と興味を持って頂くことから始め、少しずつその名が浸透してきました。そこで先日、当院で働くスタッフが「働く環境」について、どのように感じているのか、どのようなシステムを求めているのか、アンケートを実施しました。その回答の中には、斬新なものやこれからの道しるべとなるものが沢山含まれており、ワラビーサポートメンバー間で協議し、少しずつ対応を始めています。一緒に働くスタッフの声を聴かせてもらうことで、

"スタッフが集まる職場"へと繋がっていくよう活動をして参ります。





#### ビックリ特技を紹介!

### 歩く年齢早見表?

看護師長 吉田靖志

依然として新型コロナの猛威は続いています。そんな中、当院でも新型コロナワクチン接種を外来で 実施しました。今回は、ワクチン接種会場の受付中に、ある職員の特技が明らかになったので紹介しま す。

ワクチン接種の受付では、対象者の接種予診票の記入漏れや間違いが無いかのチェックを行っています。多くあるのが、生年月日の記載間違いです。

受付を担当している冨田看護師は「19〇〇年生まれはね~~・・・〇〇歳だね」と、年齢早見表を見ながら時間をかけ確認し、記載をしていましたが、その隣に陣取っている彼は、早見表を見ている冨田看護師より早く「〇〇歳です!」と即答しているではありませんか!

不思議に思い暫く観察をしていると、「○○歳です!」「○○歳です!」とこんなやり取りが何度もありました。そこで、私も確認してみたくなり、質問してみました。「19○○年は?昭和○○年は何歳?」すると、瞬時に「○○歳です!」と応えたのです。適当に応えているとは思えない位正確で、正直「ビックリ仰天」でした。これは皆さんに知って貰いたいと思い投稿した次第です。

さて、皆さんもこの「特技」の持ち主が気になるところでしょう・・・ 実は、コ・メディカル職員の「佐藤正啓さん」です。皆さんも院内で関わ りがあると思いますので、その時は通りすがりにでも一度聞いてみては如 何でしょう。ビックリしますよ!



## 看護職の接遇向上を目指しての取り組み

### 第1報

教育委員会 大金由佳

看護職の接遇行動は、医療の質と同様に患者満足度を左右する大きな要素であり、患者・家族から質 の高い看護サービスの提供が期待されています。

教育委員会は、患者・家族に安心して精神科における治療・看護を託して頂ける病院づくりを目指し、 一人ひとりの接遇向上を図る取り組みを一年間実施することを決定しました。前期は、「看護職が自己の 接遇行動の課題に気づき、主体的に接遇行動をとることができる」・「多職種と連携してチームで協働す ることができる」ことを目指し取り組みました。

看護職の接遇向上を目指しての取り組みは、4月に看護職の接遇に関する行動目標に関する自己・他 者評価(対象:119名)を実施し、接遇の現状を分析・把握しました。

その後、医療従事者に求められる倫理に関する院内勉強会、取り組み委員による個人面談、接遇や看護倫理に関する病棟別勉強会やカンファレンス、看護職の倫理綱領カードの配布等を実施し、9月に中間評価(対象:116名)を実施しました。その結果について、4月の取り組み開始時と比較し分析した学びを報告します。

- ◆「看護職の接遇に関する行動目標」を、教育委員会で下記のとおり定義しました。
- ①挨拶・言葉使い・身だしなみを整える。
- ②患者・家族の目線に立ってニーズを引き出す対応ができる。
- ③患者・家族が納得できる説明を行い、同意が得られたかどうか確認することができる。 (インフォームドコンセント)
- ④患者・家族を尊重し、客観的・共感的態度で接することができる。
- ⑤相手のことを尊重しながら、自分の気持ちや考えを相手に伝えることができる。 (アサーティブコミュニケーション)
- ⑥看護職や他の医療従事者とのコミュニケーションを通して、情報共有を行い連携することができる。
- ⑦看護職としての自覚を持ち看護職の倫理綱領に基づいて行動できる。
- ⑧精神科看護に対する意識を向上させる行動ができる。
- ⑨主体的に研修会に参加し学びを看護業務に活かすことができる。



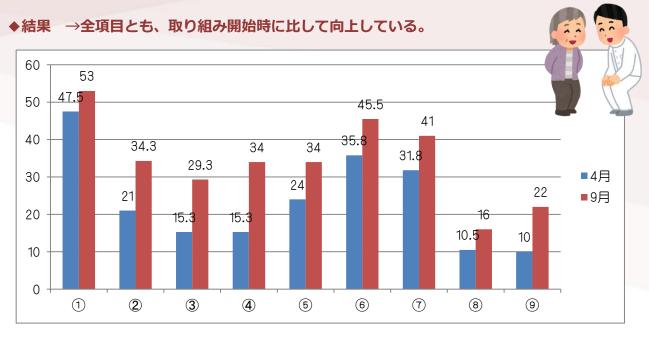


図 接遇行動目標に関する他者評価「出来ている」の推移(%)

#### ◆学び得たこと

- 1. 接遇は組織全体で取り組む風土を大切にしながら継続することで、全職員が業務に打ち込める職場環境を整え患者・家族への対応にも安心と安全を提供することに繋がる。
- 2. 日々の看護実践が患者・家族の尊厳を守り権利を配慮したインフォームドコンセントになっているか、自己の振り返りを活かすことで信頼関係を深める。
- 看護職は、医療の場における調整役としてアサーティブコミュニケーションを活用することで、患者・家族にとってより満足のいくケアを提供することに繋がる。
- 4. 看護職としての自覚と倫理観を持ち、患者・家族により良い看護サービスを実践することで、満足できる安心・安全な看護の提供に繋がる。
- 5. 看護職は、自己の目標を持ち実践や研修を通し専門的知識を深め問題解決に向けて行動することで、 自身のウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に良好な状態であること)の向上が図られること が精神科看護の質向上に繋がる。

#### ◆課題

「精神科看護に対する意識を向上させる行動」と「主体的に研修会に参加し学びを看護業務に活かす」 が低率傾向であることへの対応、及び看護職の接遇向上が患者にどのような良い影響をもたらすかに ついて、客観的に分析する必要性があることを示唆されました。

そこで、教育委員会は、更なる看護職の接遇向上を目指し、明らかになった課題に対し今後も継続 して取り組んで参ります。



## 令和 3 年度 第 16 回院内学会

院内学会委員会 手塚直美

令和3年11月11日に第16回院内学会が「学びから実践へ 地域に求められる病院を目指して」を スローガンとして開催されました。応募して頂いた8演題(看護部4演題、地域連携部2演題、教育委 員会、まゆみの里)を発表して頂きました。

研究発表・質疑応答および常磐大学看護学部の池内彰子准教授の講評を通し、各部署において、より良い患者サービス向上を目指して取り組んでいる現状と課題について相互理解したことで、今後の連携のあり方について考えることができました。学会開催にあたり、ご協力とご支援を頂きました皆様に深く感謝いたします。

部署	研究者名	演  題
A 棟	長谷川美穂	転倒する場所とスタッフの認識調査から見えたこと
B 棟	川上ひとみ	急性期閉鎖病棟に入院する患者の家族が求める退院支援
	宇野実咲子	~看護師が実践してきた退院支援と比較して~
C 棟	林知明	効果的な安心プランの運用について考える
	三宅淳一	~セルフモニタリング能力の向上と地域連携を目指して~
D棟	斎藤英雄	カンフォータブル・ケア実践の方向性(第 2 報)
	手塚直美	~カンフォータブル・ケアの定着・技術向上を目指しての取り組み~
教育委員会	大金由佳	看護職の接遇向上がもたらすもの(第1報)
		~看護職の接遇向上を目指しての取り組みから考える~
まゆみの里	字原正幸	障がい者の売店業務参加へのアプローチを考える
		~就労支援のために売店業務を導入して~
老人デイケア	佐藤邦彦	重度認知症患者デイケアにおける非薬物療法の実践
		〜服薬調整期間中のレビー小体型認知症患者との関わりから〜
医療福祉相談室	高林朋史	現代における地域から求められる病院を目指して
		〜国と当院の動向を比較することで患者から求められること〜





## **ふるさと自慢**

作業療法室 佐藤瑞稀

私の故郷は東北地方の山形県です。人の横顔に似ている県で覚えている方も多いと思います。山形には蔵王・月山・鳥海山などの秀麗な山々や、日本三大急流の一つである最上川が流れており、美しい自然に恵まれた故郷です。山形と聞いてみなさんが最初に思い浮かべるものは「さくらんぼ」だと思いますが、その他にもラ・フランス(洋ナシ)や芋煮、冷たい肉そば、クラゲアイスなど沢山美味しいものがあります。

今回は山形の秋のイベントである「芋煮会フェスティバル」を紹介します。毎年9月に山形市の馬見 ヶ崎川河川敷で開催されており、全国から人が集まるほどの大規模なイベントです。6mを超える大鍋 と重機を使って調理をしているため、迫力があります。芋煮は地域によって、具材・味付けが異なりま すが、芋煮会フェスティバルで提供されるものは牛肉・里芋・こんにゃく・ネギが入った醤油ベースの

作業療法室

芋煮となっております。芋煮会の他にも、花笠祭りや上山市で行われている「かかし祭り」など様々なイベントがありますので、 関心のある方は是非、山形に足を運んでみてください!!



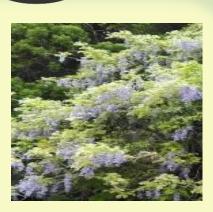
## 表·紙·解·説

雲ひとつない青空に梅色の建物が映えています。

梅は春告草とも言われ、厳しい冬で濁った私達の心身をクリーン にしてくれます。また、青空は澄清とも表され、濁りのないことを 意味します。

四季折々の景色を眺めながら、山側道路を歩いています。何気ない視線の先に、たんぽぽの黄色や藤の紫色が太陽の光を浴びて輝いている光景を見ていると、自然の中に溶け込んで安らいでいる自分を感じたりします。同時に深いため息とともに小さなしあわせを感じています。

障害者就業・生活支援センター 大和田猛





## VIT 喜嵐のつ・ボ・サ・き・・・

へいなさんは、この電話の使い方 ご存知でしょうか??

医療福祉相談室 佐藤正啓

**僕も知りませんでした!** 平成生まれ代表の B棟 飯島されより ダイヤル式電話、いわゆる黒電話を皆さんはご存知でしょうか。昭和の末までは自宅の固定電話や公衆電話がダイヤル式でした。ダイヤルの穴に指をかけて回す。今から考えると面倒ですが、相手と繋がるかなと期待や不安が入り混じるときだったと思います。今の若い世代は、ダイヤル式電話を知らないと言います。どう使えば相手と繋がるかわからないそうです。寂しさを感じつつ、時の流れだなぁとつくづく感じました。

数字を押せば しいですか?



病院のほとんどの電話はプッシュホンですが、昭和に建設された施設内には まだ何台かのダイヤル式電話が設置されています。レトロな見た目ですが、 保留も転送もピックアップもできるから驚きです。

最近の新人研修にはダイヤル式電話の使い方の研修もあるとかないとか…。

(いや、そんな研修はないです…教育担当大金主任)



ダイヤルは どこまで回せば いいですか?



## 医療法人日立 描ヶ丘 (市)院

IT 委員会 広報紙部会 鈴木啓之 吉田靖志 冨田加代子 飛田英明 佐藤正啓

**会** 大場史織 佐藤理緒 鈴木明日美 佐藤志帆

所在地:〒316-0012

茨城県日立市大久保町 2409-3

TEL : 0294-34-2103 FAX : 0294-33-1800

URL : https://umegaoka.or.jp E-mail : info@umegaoka.or.jp



### 編·集·後·記

新年を迎え、皆様はいかがお過ごしでしょうか?初日の出や初詣を 済ませ、すがすがしい気持ちになった方もいることでしょう。

新型コロナはワクチン接種が進んだこともあり、以前に比べては落ち着いてきた印象があります。新たな変異株のニュースも耳にしますが、次号が発行される頃には、マスクは必要でも、旅行やイベントに出かけられるようになっていることを期待したいですね。

佐藤正啓





